

令和元年度

御殿場市高根財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見書

御殿場市監査委員

02御監第203号

令和2年8月21日

御殿場市高根財産区管理者

御殿場市長 若林 洋平 様

御殿場市監査委員 榊原 敏彦

御殿場市監査委員 芹沢 修治

令和元年度御殿場市高根財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された、令和元年度御殿場市高根財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

令和元年度御殿場市高根財産区特別会計 歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

- 1 令和元年度御殿場市高根財産区特別会計歳入歳出決算
- 2 実質収支に関する調書
- 3 財産に関する調書

第2 審査の期間

令和2年7月3日から8月20日まで

第3 審査の方法

審査は、決算及び同附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確に表示されているかを確認し、また、予算の執行状況等について関係職員から説明を聴取し、例月現金出納検査の結果を参考としながら実施した。

第4 審査の結果

決算及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確であると認められた。また、予算の執行についても適正であると認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。
また、執行率は 99.95% ~ 99.99% の場合 99.9% としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの
「 △ 」 … マイナスのもの

I 決算の状況

1 決算総括

本年度の予算執行状況及び決算収支状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

予算執行状況及び決算収支状況

(単位:円・%)

区 分		令和元年度	平成30年度	比較増減	増減率
予 算 額	当 初 予 算 額	1,150,000,000	1,170,000,000	△ 20,000,000	△ 1.7
	補 正 予 算 額	232,174,000	435,049,000	△ 202,875,000	—
	予 算 現 額	1,382,174,000	1,605,049,000	△ 222,875,000	△ 13.9
歳 入	調 定 額	1,382,275,412	1,675,542,945	△ 293,267,533	△ 17.5
	歳 入 決 算 額	1,382,275,412	1,624,531,598	△ 242,256,186	△ 14.9
	対 予 算 現 額 収 入 率	100.0	101.2	△ 1.2	—
	対 調 定 額 収 入 率	100.0	97.0	3.0	—
	不 納 欠 損 額	0	51,011,347	△ 51,011,347	皆減
	収 入 未 済 額	0	0	0	—
歳 出	歳 出 決 算 額	868,589,278	1,251,688,637	△ 383,099,359	△ 30.6
	執 行 率	62.8	78.0	△ 15.2	—
	翌 年 度 繰 越 額	0	0	0	—
	不 用 額	513,584,722	353,360,363	160,224,359	45.3
収 支	歳 入 歳 出 差 引 額 (形 式 収 支)	513,686,134	372,842,961	140,843,173	37.8
	翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	0	0	0	—
	実 質 収 支	513,686,134	372,842,961	140,843,173	37.8
	単 年 度 収 支	140,843,173	△ 45,542,505	186,385,678	—

(注) 1 実質収支 = 歳入歳出差引額 - 翌年度へ繰り越すべき財源

2 単年度収支 = 本年度実質収支 - 前年度実質収支

- (1) 本年度の当初予算額は 1,150,000千円で、補正予算額 232,174千円を加えた最終予算額は 1,382,174千円となり、前年度に比べ 222,875千円(13.9%)減少している。
- (2) 決算状況は、歳入総額 1,382,275千円、歳出総額 868,589千円で、歳入歳出差引額(形式収支)は 513,686千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源が皆無のため、実質収支は 513,686千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 140,843千円の黒字となっている。

- (3) 歳入決算額は 1,382,275千円で、前年度に比べ 242,256千円(14.9%)減少している。
収入率は、予算現額に対し 100.0%、調定額に対し 100.0%である。

歳入決算額の主なものは、財産貸付収入 997,967千円(構成比 72.2%)、繰越金 372,843千円(同 27.0%)である。

減少した主なものは、雑入 178,365千円(99.9%)である。

増加した主なものは、財産貸付収入 9,207千円(0.9%)である。

① 雑入が減少したのは、有益費償還債務返還金が皆減したためである。

② 財産貸付収入が増加したのは、演習場土地貸付料が増加したためである。

財産貸付収入のうち演習場土地貸付料は 934,997千円で、歳入総額の 67.6%を占めている。

- (4) 歳出決算額は 868,589千円で、前年度に比べ 383,099千円(30.6%)減少している。
執行率は 62.8%で、前年度に比べ 15.2ポイント下回っている。

歳出決算額の主なものは、繰出金 482,267千円(構成比 55.5%)、財産管理費 324,238千円(同 37.3%)である。

減少した主なものは、繰出金 290,598千円(37.6%)である。

増加したものは、議会費 1,514千円(4.6%)である。

① 繰出金が減少したのは、産業スポーツ部関係繰出金(市体育館整備改修事業)、都市建設部関係繰出金(防衛施設関連道路整備事業(単独事業)及び地域計画関連道路整備事業)、教育部関係繰出金(冷暖房設備対応臨時特例交付金事業及び地区児童屋内体育施設環境整備事業)等の減少があったためである。

② 議会費が増加したのは、需用費が増加したためである。

不用額は 513,585千円で、前年度に比べ 160,224千円(45.3%)増加している。

不用額の主なものは 予備費 283,053千円、繰出金 128,086千円、財産管理費 92,399千円である。

なお、予備費を除く不用額は 230,532千円で、前年度に比べ 71,371千円(44.8%)増加している。

(5) 市会計への繰出金の状況は、次のとおりである。

市会計への繰出金の状況

(単位:円・%)

区 分	令和元年度	平成30年度	比較増減	増減率
市事業関係計	481,879,552	772,865,282	△ 290,985,730	△ 37.7
人件費関係計	20,328,247	25,173,249	△ 4,845,002	△ 19.2
選挙関係計	387,911	0	387,911	皆増
合計	502,595,710	798,038,531	△ 295,442,821	△ 37.0

また、主な市事業関係への繰出金の状況は、次のとおりである。

・企画部関係	800千円
・総務部関係	6,749千円
・市民部関係	129,961千円
地域振興推進協議会交付金	13,400千円
地区振興施設管理事業	43,483千円
地区振興施設指定管理料	62,500千円
・健康福祉部関係	54,049千円
保育所費	40,607千円
・環境部関係	4,896千円
・産業スポーツ部関係	43,117千円
地区農業振興事業助成補助金	6,905千円
地区農道整備業務委託	20,831千円
・都市建設部関係	126,117千円
新東名アクセス道路等整備事業(単独事業)	7,197千円
生活道路整備事業	6,305千円
東富士演習場周辺道路整備事業(防衛8条)	22,589千円
地域計画関連道路整備事業	67,528千円
・教育部関係	104,840千円
地区教育振興会補助金	10,700千円
地区文化振興会事業補助金	10,350千円
給食センター運営費	51,926千円
・消防本部関係	2,675千円
・会計課関係	36千円
・危機管理課関係	9,028千円

(6) 予備費(議決予算額 283,053千円)は、本年度の執行はなかった。

II 財産に関する調書

公有財産、物品、基金の状況は、次のとおりである。

1 公有財産

(1) 土地及び建物

(単位: m²・%)

区 分	元年度末現在高	30年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
土 地	10,357,086.38	10,343,149.93	13,936.45	0.1
5 財 産 区 共 有 地 (持 分 1 / 5)	14,203.00	14,203.00	0.00	—

※5財産区共有地は所有権を持分登記しているため、地積の合計に含めない。

土地の年度末総面積は 10,357,086.38m²で、新たな土地取得等により 14,008.93m²増加し、売払等により 72.48m²減少したため、前年度に比べ 13,936.45m²(0.1%)増加している。

(2) 山林

区 分	元年度末現在高	30年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率 (%)	
山 林	所 有 (m ²)	5,614,296.66	5,600,758.66	13,538.00	0.2
	分 収 (m ²)	8,874.00	8,874.00	0.00	—
	地 上 権 (m ²)	1,138,010.00	1,138,010.00	0.00	—
	合 計 (m ²)	6,761,180.66	6,747,642.66	13,538.00	0.2
立木の推定蓄積量 (m ³)	117,899.57	117,615.29	284.28	0.2	

① 山林

山林の年度末総面積は 6,761,180.66m²で、前年度に比べ 13,538.00m²(0.2%)増加している。これは換地処分に伴う所有面積の増加によるものである。

② 立木

立木の推定蓄積量は年度末現在 117,899.57m³で、前年度に比べ 284.28m³(0.2%)増加している。この増加の要因は、先述の土地の増減及び生育による自然増加等である。

(3) 有価証券

(単位:円・%)

区 分	元年度末現在高	30年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
株 券	150,000	150,000	0	—

有価証券の年度末現在高は 150千円で、年度中の増減はなかった。

(4) 出資による権利

(単位:円・%)

区 分	元年度末現在高	30年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
御殿場市森林組合出資金	1,200,000	1,200,000	0	—

出資金の年度末現在高は 1,200千円で、年度中の増減はなかった。

2 物 品

(単位:品・%)

区 分	元年度末現在高	30年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
物 品	17	17	0	—

物品は年度末現在 17品で、年度中の増減はなかった。

(なお、物品は、取得価格または評価額が100万円以上のものについて集計した。)

3 基 金

(単位:円・%)

区 分	元年度末現在高	30年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
財 政 調 整 基 金	2,128,919,986	1,925,394,806	203,525,180	10.6

基金は財政調整基金で、年度末現在高は 2,128,920千円であり、前年度に比べ 203,525千円(10.6%)の増加となった。この内訳は、元金 200,185千円及び基金利子 3,340千円(うち債券利子 0円)の積み増しである。

付表 第1表 歳入予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	調 定 額 (B)	収
			金 額 (C)
1 財産収入	1,000,898,000	1,004,274,734	1,004,274,734
1 財産運用収入	998,150,000	1,001,330,422	1,001,330,422
1 財産貸付収入	995,627,000	997,967,277	997,967,277
2 利子及び配当金	2,522,000	3,363,145	3,363,145
3 加入金	1,000	0	0
2 財産売払収入	2,748,000	2,944,312	2,944,312
1 不動産売払収入	2,746,000	2,746,815	2,746,815
2 生産物売払収入	1,000	197,497	197,497
3 物品売払収入	1,000	0	0
2 繰入金	1,000	0	0
1 繰入金	1,000	0	0
1 繰入金	1,000	0	0
3 繰越金	372,842,000	372,842,961	372,842,961
1 繰越金	372,842,000	372,842,961	372,842,961
1 繰越金	372,842,000	372,842,961	372,842,961
4 諸収入	8,433,000	5,157,717	5,157,717
1 区預金利子	10,000	13,869	13,869
1 区預金利子	10,000	13,869	13,869
2 雑入	8,423,000	5,143,848	5,143,848
1 損害補償料	2,392,000	5,014,098	5,014,098
2 育林事業補助金	1,000	0	0
3 雑入	6,030,000	129,750	129,750
合 計	1,382,174,000	1,382,275,412	1,382,275,412

(単位:円・%)

入 済 額			不 納 欠 損 額 (D)	収 入 未 済 額 (B-C-D)	予 算 現 額 と 収 入 済 額 の 差 (C-A)
構 成 比	収 入 率				
	対 予 算	対 調 定			
72.6	100.3	100.0	0	0	3,376,734
72.4	100.3	100.0	0	0	3,180,422
72.2	100.2	100.0	0	0	2,340,277
0.2	133.4	100.0	0	0	841,145
—	—	—	0	0	△ 1,000
0.2	107.1	100.0	0	0	196,312
0.2	100.0	100.0	0	0	815
0.0	—	100.0	0	0	196,497
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
27.0	100.0	100.0	0	0	961
27.0	100.0	100.0	0	0	961
27.0	100.0	100.0	0	0	961
0.4	61.2	78.9	0	0	△ 3,275,283
0.0	138.7	100.0	0	0	3,869
0.0	138.7	100.0	0	0	3,869
0.4	61.1	78.9	0	0	△ 3,279,152
0.4	209.6	100.0	0	0	2,622,098
—	—	—	0	0	△ 1,000
0.0	2.2	77.8	0	0	△ 5,900,250
100.0	100.0	100.0	0	0	101,412

付表 第2表 歳出予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額		
		金 額 (B)	構 成 比	執 行 率
1 議会費	35,464,000	34,705,298	4.0	97.9
1 議会費	35,464,000	34,705,298	4.0	97.9
1 議会費	35,464,000	34,705,298	4.0	97.9
2 総務費	453,304,000	351,616,517	40.5	77.6
1 総務管理費	36,667,000	27,378,930	3.2	74.7
1 一般管理費	36,667,000	27,378,930	3.2	74.7
2 財産管理費	416,637,000	324,237,587	37.3	77.8
1 財産管理費	416,637,000	324,237,587	37.3	77.8
3 諸支出金	610,353,000	482,267,463	55.5	79.0
1 繰出金	610,353,000	482,267,463	55.5	79.0
1 繰出金	610,353,000	482,267,463	55.5	79.0
4 予備費	283,053,000	0	—	—
1 予備費	283,053,000	0	—	—
1 予備費	283,053,000	0	—	—
合 計	1,382,174,000	868,589,278	100.0	62.8

(単位:円・%)

翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A-B-C)	予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 差 (A-B)
0	758,702	758,702
0	758,702	758,702
0	758,702	758,702
0	101,687,483	101,687,483
0	9,288,070	9,288,070
0	9,288,070	9,288,070
0	92,399,413	92,399,413
0	92,399,413	92,399,413
0	128,085,537	128,085,537
0	128,085,537	128,085,537
0	128,085,537	128,085,537
0	283,053,000	283,053,000
0	283,053,000	283,053,000
0	283,053,000	283,053,000
0	513,584,722	513,584,722

付表 第3表 歳入決算額前年度比較表

歳入

(単位:円・%)

区 分	令和元年度		平成30年度		比較増減 (A-B)	増減率
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比		
1 財産収入	1,004,274,734	72.6	1,015,703,062	62.5	△ 11,428,328	△ 1.1
1 財産運用収入	1,001,330,422	72.4	992,019,055	61.1	9,311,367	0.9
1 財産貸付収入	997,967,277	72.2	988,760,669	60.9	9,206,608	0.9
2 利子及び配当金	3,363,145	0.2	3,258,386	0.2	104,759	3.2
3 加入金	0	—	0	—	0	—
2 財産売払収入	2,944,312	0.2	23,684,007	1.5	△ 20,739,695	△ 87.6
1 不動産売払収入	2,746,815	0.2	0	—	2,746,815	皆増
2 生産物売払収入	197,497	0.0	23,684,007	1.5	△ 23,486,510	△ 99.2
3 物品売払収入	0	—	0	—	0	—
2 繰入金	0	—	0	—	0	—
1 繰入金	0	—	0	—	0	—
1 繰入金	0	—	0	—	0	—
3 繰越金	372,842,961	27.0	418,385,466	25.8	△ 45,542,505	△ 10.9
1 繰越金	372,842,961	27.0	418,385,466	25.8	△ 45,542,505	△ 10.9
1 繰越金	372,842,961	27.0	418,385,466	25.8	△ 45,542,505	△ 10.9
4 諸収入	5,157,717	0.4	190,443,070	11.7	△ 185,285,353	△ 97.3
1 区預金利子	13,869	0.0	64,374	0.0	△ 50,505	△ 78.5
1 区預金利子	13,869	0.0	64,374	0.0	△ 50,505	△ 78.5
2 雑入	5,143,848	0.4	190,378,696	11.7	△ 185,234,848	△ 97.3
1 損害補償料	5,014,098	0.4	2,645,108	0.2	2,368,990	89.6
2 育林事業補助金	0	—	9,238,950	0.6	△ 9,238,950	皆減
3 雑入	129,750	0.0	178,494,638	10.9	△ 178,364,888	△ 99.9
合 計	1,382,275,412	100.0	1,624,531,598	100.0	△ 242,256,186	△ 14.9

付表 第4表 歳出決算額前年度比較表

歳出

(単位:円・%)

区 分	令和元年度		平成30年度		比較増減 (A-B)	増減率
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比		
1 議会費	34,705,298	4.0	33,191,218	2.7	1,514,080	4.6
1 議会費	34,705,298	4.0	33,191,218	2.7	1,514,080	4.6
1 議会費	34,705,298	4.0	33,191,218	2.7	1,514,080	4.6
2 総務費	351,616,517	40.5	445,632,137	35.6	△ 94,015,620	△ 21.1
1 総務管理費	27,378,930	3.2	36,050,442	2.9	△ 8,671,512	△ 24.1
1 一般管理費	27,378,930	3.2	36,050,442	2.9	△ 8,671,512	△ 24.1
2 財産管理費	324,237,587	37.3	409,581,695	32.7	△ 85,344,108	△ 20.8
1 財産管理費	324,237,587	37.3	409,581,695	32.7	△ 85,344,108	△ 20.8
3 諸支出金	482,267,463	55.5	772,865,282	61.7	△ 290,597,819	△ 37.6
1 繰出金	482,267,463	55.5	772,865,282	61.7	△ 290,597,819	△ 37.6
1 繰出金	482,267,463	55.5	772,865,282	61.7	△ 290,597,819	△ 37.6
4 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
合 計	868,589,278	100.0	1,251,688,637	100.0	△ 383,099,359	△ 30.6